



未来の自分の理想像を明確にし、目標を立て新年度を迎えてほしい

校長 金澤 敦

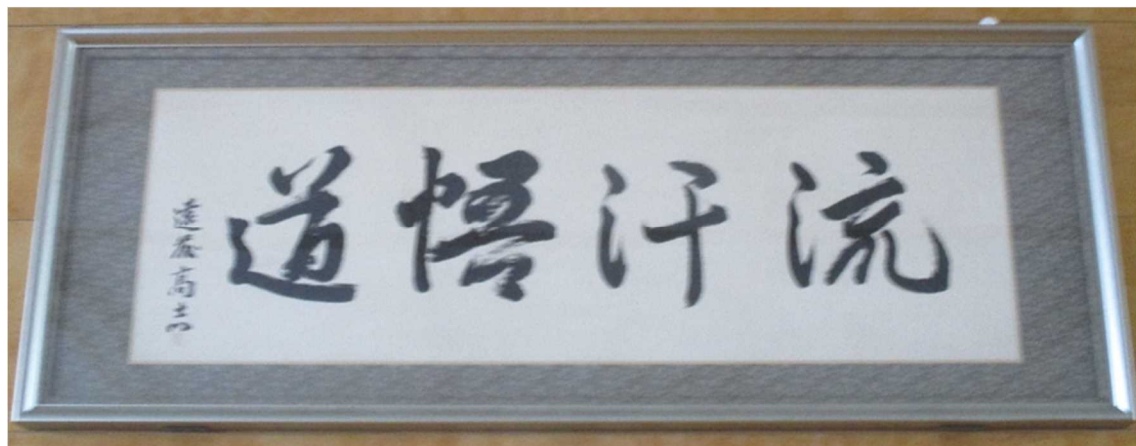
令和3年度も今日で終わります。今年度も新型コロナウイルス感染症は収まらず、『ウィズコロナ』での一年となりました。そのような状況ではありましたが、校内には、笑顔があふれ、真剣に取り組む姿が、日々の授業や活動で見ることができました。

皆さんにとってこの一年はどうだったでしょうか？成長を感じることが出来る一年だったでしょうか？中学校は将来の自分のためにさまざまな力をつける場所です。未来の理想の自分像を明確にして、残りの一年もしくは二年の目標を立て、新学期に備えてください。

4月からも『ウィズコロナ』であることには変わりはないと思いますが、「去年よりもよくなったね。」と感じられる一年となることを願っています。

また、皆さん一人一人が成長を実感できる一年であることを期待しています。

卒業式の式辞の中で卒業生に話した一部を紹介します。



上の書は、本校生徒であれば見覚えがあるものだと思います。そうです。格技場に飾られている書です。

「流汗悟道(りゅうかんどう)」と読みます。

この言葉には、「人間は汗を流して初めて、多くの人々にお世話になっていること、助けを受けていること等、いろいろなことがわかってくるのであり、怠けていては人の心や思い、その行動を理解することができない」という意味があります。

皆さんも多くの努力、苦労、経験をして、心からこの言葉を実感できる人生を歩んでいってください。

そのためにも本校の教育目標である「未来を開く逞しさを」を胸にこれからの人生を粘り強く突き進んでいってください。

保護者の皆様には、今年度も本校の教育に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。おかげさまでコロナ禍の状況下ではありましたが、出来る教育活動を行うことが出来ました。次年度も信頼される学校づくりに職員一同、尽力してまいりますので、ご支援のほど、よろしくお願いします。



卒業証書授与



卒業証書授与



P T A会長の言葉



卒業生代表の言葉

—3学期修了式 代表生徒の話—

「2年生で学んだこと」

2年1組 濱野 佳桜

私が2年生になって学んだことは、大きく二つあります。

一つ目は、「仲間と協力する」ことの大切さです。学校祭や宿泊学習を通して、難しいことや大変なことは、一人ではできなくても周りと力を合わせることで、とてもいいものにする事ができると学びました。3年生になってからの修学旅行はもちろん、高校生、大人になってからもとても必要なことだと思います。

二つ目は、「継続すること」の大切さです。私は期末テストの結果から日々の努力の大切さを学びました。

この「継続すること」は、これから何をやるにしてもとても重要なことだと思うので、大切にしていきたいです。

最後に、3年生に向けてです。3年生になると、いよいよ受験生になり、毎日の生活の中に「勉強」というものが増えていくと思います。その中でも、やはり「仲間と協力すること」と「日々の継続」は、大切にしていきたいです。

◆離任・退任される教職員の皆さん 今までありがとうございました

この度、10名の教職員の方々が離任・退任されます。今後のご活躍を心よりお祈りいたします。



※柏 たまき先生(八条中)

たくさんの出会いに感謝しています。これからも皆さんの頑張りを応援しています。どうぞ元気で活躍ください。1年間ありがとうございました。

※服部 琢哉先生(北陽中)

1年間でしたが、皆さんと過ごした毎日は、とても素敵な日々でした。学校は変わりますが、これからも皆さんのことを応援しています。保護者の皆様にも大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

※栗城 宏昭先生(澄川中)

リニューアル工事で校舎はシートに包まれ、工事の音やにおいにも少し悩まされ、コロナ禍の中で、マスクに覆われ、日常や行事が色々と制限され…そんな2年間でした。でも私たちは逞しく生きて、着実に成長してきたはず。ありがとうございました。お世話になりました。

※小川 哲哉先生(丘珠中)

平成25年に着任して以来、長い間お世話になりました。この度定年を迎えることになりましたが、もう少し教員生活を続けていくことにしました。札幌中学校での9年間は、多くの生徒・保護者の皆様に支えられ、とても充実した日々を送ることができました。転動しても、この9年を忘れずに頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

※加藤 拓先生(栄中)

今年度で本校を離任することとなりました。札幌中学校に着任したのは2012年4月です。10年間という長い時を振り返ると、多くの生徒や保護者の皆様、地域の皆様との出会いが思い出されます。札幌での全ての出会いを宝物とし、これからも大切にしていきます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

※大本 治先生(柏丘中)

札幌中学校に着任して5年間、たくさんの生徒と授業や行事などを通して、有意義な時間を過ごすことができました。今年度も、新型コロナウイルスの影響を受けながらの学校生活でしたが、明るく元気で、頑張る生徒と共に生活できたことをとてもうれしく思っています。保護者の皆様には様々な面で、支援していただいたことを大変感謝しております。本当にありがとうございました。

※栗原 憲子先生(新琴似北中)

6年間、42期、44期、46期のみなさんとそれぞれ2年間生活してきました。私のことを信頼してついてきてくださった生徒の皆さんに心から感謝しています。ありがとうございました。

※杉本 淳耶先生

札幌中を去っても、皆さんと共に過ごした2年を誇りに新天地で頑張ろうと思います。短い間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。

※栗田 昭さん(あいの里東中)

明るく元気な札幌中学校の皆さんに元気をいただく毎日でした。6年間ありがとうございました。

※畠山 志織さん(厚別通小)

3年間、札幌中学校でお世話になりました。

これからも札幌中学校の生徒・保護者の皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。3年間、ありがとうございました。

… … … … … … … … …

『卒業を祝う装飾作品』ができました

3年生の卒業に向けて、今年も1・2年生による『送別活動』の装飾が完成しました。卒業生も「きれいだね!」と感動。また、3年生から在校生へのメッセージも送られ、華やかな装飾の中を3年生が卒業していきました。装飾は、そのまま1年生の入学式に使用される予定です。



在校生からの廊下掲示



卒業生からのメッセージ

6組NEWS!

◆卒業を祝う会※※※

3月3日(木)6組の3年生の卒業を祝う会を行いました。大雪での時短登校や休校があり、準備を始めるのが遅くなり、短期間で準備を行ってきました。

当日は校長先生、3年生の保護者、在校生の保護者の皆様にも参観いただきました。内容は、3年間の思い出スライド、在校生からのお祝いの言葉や在校生の寄せ書きのプレゼントや卒業生からの言葉、卒業生から在校生に文集のプレゼントなど、盛りだくさんでした。

在校生も卒業生も、とても思い出に残る会になりました。



全員で「卒業おめでとう!」

—お知らせ—

◆始業式 4月6日(水)

・持ち物: 上靴、新しい教科書を入れる大きめのカバン

◆入学式 4月7日(木)

・10:00~ 本校体育館

◆ワーク販売 4月13日(水)

・朝8:10~ 体育館

